

日本エコレザー基準認定ラベル（JES ラベル）使用の手引き

日本エコレザー基準認定革と認定された革及びその革を使用した革製品に JES ラベルを使用する際には、この手引きに従って下さい。

1. JES ラベルマークのデザイン

JES ラベルのマークは、皮を鞣すドラムが回転し液が勢いよく跳ねて躍動している様子、マークの中の白抜きは小文字の e、躍動している青い液体は c、外周は o で、eco を表しています。また、若葉はエコの象徴、全体の丸は地球を表すデザインです。

2. JES ラベルの使い方

JES ラベルのマークは、JES ラベルのマーク清刷を縮小または拡大して使用してください。

・マークの外周と液体を象徴する部分はシアン、中の e の部分は白抜き、若葉はグリーン、JAPAN ECO LEATHER の文字はブラックを使うようにして下さい。

3. 革製品への使用方法

革製品に使用する場合、革製品の種類（靴、バッグ等）、JES 認定革の使用部分および表面積に対する割合、品名、製造会社等を日本エコレザー基準認定ラベル使用規程様式 1 により申請し、使用の許可を得ねばなりません。革製品に JES ラベルを使用できるのは、原則として JES 認定革を表面積で 60%以上使用している場合に限りです。

4. JES ラベル使用における認定番号などの表示方法

JES ラベルは、表側にマークを、裏側又は添付ラベルに原則として、認定番号、認定年月日、革の製造国、認定革の使用部分、ラベル主旨、詳細が掲示されているウェブサイト、認定機関を記載して下さい。革の製造国が日本でない場合は、原産地名を 9 p 以上の大きさにて標記して下さい。

JES ラベルのマーク部分と認定番号等の記述部分は、表裏または近傍に一体で表示せねばなりません。

革製品に使用する場合、ラベル下部に製品表示許可番号を表示して下さい。

使用事例 1



ラベルのマーク部分

日本エコレザー基準認定ラベル

認定番号 ; 09#####

認定年月日 ; 2009.10.##

革の製造国 ; 日本

認定革の使用部分 ; 甲革

このラベルは、革の化学物質（重金属・PCP・ホルムアルデヒド・禁止アゾ染料など）が基準内であることを認定したものです。

詳細の掲示 ;

<http://www.jlia.or.jp>

(社) 日本皮革産業連合会

(製品表示許可番号 ; G09#####)

裏側又は添付ラベルの例

5. 複数の JES 認定革を使用した革製品での表示方法

複数の JES 認定革を使用した場合は同一のラベルに認定番号等を下記のように認定年月日を省略して記述できます。また、認定番号の後に JES 認定革の使用部分が識別できる表現、例えば、使用部分、革の色などを記述してください。

使用事例 2

日本エコレザー基準認定ラベル
認定番号;09#####1 (甲革、黒色革)
認定番号;09#####2 (甲革、赤色革)
認定番号;09#####3 (裏革、茶色革)
革の製造国;日本
このラベルは、革の化学物質(重金属・PCP・ホルムアルデヒド・禁止アゾ染料など)が基準内であることを認定したものです。
詳細の掲示;
<http://www.jlia.or.jp>
(社) 日本皮革産業連合会
(製品表示許可番号; G09#####)

6. 問い合わせ先

JES ラベルの使用または表示などについてのご質問は次の担当までお問い合わせ下さい。

社団法人 日本皮革産業連合会 事務局 エコレザー担当
〒111-0043 東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7 階
TEL: 03-3847-1451 FAX: 03-3847-1510
ホームページアドレス: <http://www.jlia.or.jp>